

## (2) 大気汚染測定

### 1) 測定の概要

大気汚染常時監視は、短期的には汚染が悪化した緊急時に対処すること、長期的には大気汚染に係る環境基準適否の評価等を行ない、汚染の実態を把握すると共に公害防止計画策定の基礎資料あるいは大気汚染に関する諸施策の効果を判断するうえで重要なものである。

本県における大気汚染常時監視測定結果は、昭和44年、45年、46年度について、すでに報告されているので、ここでは常時監視業務の概要と共に各年度ごとの測定結果を要約して述べる。

大気汚染物質のうち、イオウ酸化物とふんじん（浮遊粒子状物質）はもっとも早くから注目され、その対策も重点的に進められてきた。これを反映して、本県における測定機の整備は昭和43年以降、イオウ酸化物自動測定機設置に重点がおかれ、測定地点も年次的に拡充してきた。測定対象地域は、本事業を開始した当所は川口市、戸田市、蕨市、鳩ヶ谷市、草加市、八潮町（市）、三郷町（市）の計5市2町であったが、産業の進展に伴う企業の進出、規模の拡大、人口の増加等によって大気汚染が広域化し、さらに、交通量の増大等の背景のもとに汚染の形態は複雑、多様化の傾向にあり、対象地域を拡大することが必要となった。特に近年は光化学反応による大気汚染が著しく、このため、監視測定体制の整備拡充がはかられている。本県では昭和46年、大気汚染緊急時対策要綱が改められ、対象地域の従来の県南5市2町からその周辺も含む17市町に拡大されたが、引き続き昭和47年には12市町が追加され、現在では表1に示すように県南29市町が対象地域にされており、測定地点はほぼこの地域内に配備されている。測定機器は、前記のように従来、イオウ酸化物、ふんじんが主な対象であったが、昭和45年7月18日の東京立正高校事件以後、光化学反応に参与するオキシダント、窒素酸化物、炭化水素等の測定が重要視され、これに対処してこれらの測定機が設備されている。また、大気汚染と密接を関係をもつ気象要素として、風向風速（気温、湿度等の測器も主要箇所に配置されている。

これらの経緯のもとに、測定地点、測定機器の設置には若干の変更があったが、その経過は表2に示すとおりである。昭和47年3月末現在の測定地点の分布及び測定項目を図-1に示す。なお、これらの測定データを迅速には握し、適切な措置を講ずるために、昭和46年度、テレメーターシステムが導入された。

### 2) 大気汚染測定結果

#### 2-1 昭和45年度の概要（抄）

イオウ酸化物及び浮遊粒子状物質の測定を中心として、前年までの7地点のほかに越谷市役所ほか5地点に測定機を新設し、合計13地点で測定を行なった。昭和45年1月から同年12月までの1年間において、有効測定時間数6000時間以上を確保できた川口市役所ほか6地点について、

イオウ酸化物に係る環境基準の適否は表一三のとおりである。なお、6000時間未満の地点については、測定時間中における1時間値の最高値を参考として記載した。

表一三に示すとおり、環境基準の判定結果は、7地点のうち、鳩ヶ谷市役所と蕨市役所の2地点が全項目について不適合であった。これを前年と対比してみると、昭和44年度においては、この両市と草加保健所が総合判定で環境基準に不適合であり、両市は前年に続いて汚染地域と判定された。特に、鳩ヶ谷市は前年に続いて全項目にわたり不適合であった。

#### 2) 昭和46年度の概要

大気汚染常時監視データのまとめは、従来、暦年を単位としてきたが、昭和46年から環境庁の方針にあわせて年度単位で作成することにあらためた。

##### (1) イオウ酸化物(抄)

昭和46年度におけるイオウ酸化物に係る環境基準の適否は表一四のとおりである。この年度における新設の測定地点は熊谷市(八木橋デパート)のみであり、同地点のみ有効測定時間数に満たなかった。そのほかに12測定地点における環境基準の適否をみると、不適合となったのは草加市役所と戸田・蕨保健所の2ヶ所である。このうち、戸田・蕨保健所は前年移動した蕨市役所から移設した測定地点であり、また、草加市役所は昭和44年に不適合となった草加保健所に代わる測定地点である。

昭和46年度の測定データについては統計処理を実施したが、イオウ酸化物について四季別、曜日別に平均値、標準偏差を計算した結果表5に示す。なお、季節の分類は春(3月~5月)、夏(6月8月)、秋(9月~11月)、冬(12月~2月)である。曜日別の平均値は、年間をとおして全測定地点で日曜日に最低を示し、また、金曜日に最高を示す傾向がみられた。環境基準不適合となった草加市役所及び戸田・蕨保健所では週間をとおして4.0~5.8pphmと高いレベルにあり、そのほか測定地点では1.5~2.9pphmと低い。季節による差は、全般的に春に高濃度を示し、秋に低濃度となる傾向がある。なお、草加市役所、戸田・蕨保健所における1月1日~1月3日までのイオウ酸化物の日平均値は1.3~2.5pphm、2.0~3.2pphmであり、これを1月の月平均値である4.9及び4.8pphmとくらべると1/3~1/2に減少していることが明らかである。このことは発生源活動が減少したとき、環境濃度がどの程度低下するか、一つの目安となる。

次に、広域的に2カ所の測定地点で同一日に0.2ppm以上の高濃度が出現したのは

11月18日	草加、上尾
11月20日	戸田・蕨、草加
11月24日	草加、越谷

11月26日 戸田・蕨、草加

12月17日 戸田・蕨、草加

の5例で、3カ所以上の同日発生になかった。イオウ酸化物高濃度の出現時刻は、接地逆転が解消される前の8時～10時に頻度が高い。また、本県の特徴として、夕方あるいは夜間にもかなりの頻度で高濃度が出現することがある。この現象は特に戸田・蕨、草加で著しい。これらのことから、本県におけるイオウ酸化物による汚染地域は、戸田・蕨、川口周辺と草加周辺の2ブロックに大別され、県南全域の汚染というよりも、むしろ、局地的な汚染が問題である。

## (2) 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質の環境基準は、昭和47年5月、環境庁の通達により、粒径 $10\mu$ 以下の粒子状物質の濃度条件を重量濃度で定めたものとされ、これに関して従来の測定方法を較正することが必要となった。しかし、昭和47年度はこの較正が実施されなかったため、環境基準の判定は行なわなかった。

昭和46年度における浮遊粒子状物質の測定結果を表一6に示す。川口、草加、鳩ヶ谷、和光、秩父で比較的高い値を示している。川口、草加、鳩ヶ谷において月平均値の増減は同い傾向を示し、11月、12月に高い。和光では7月に月平均値が最高で、その他の月は年間をとおして大きな変化はみられなかった。秩父では11月及び3月～7月が高い。そのほかの測定地点では年間をとおして極立った変化はみられない。

## (3) オキシダント

オキシダントについて年間の測定結果を表一7に示す。有効測定時間数6000時間以上の地点における年平均値の最高値は $0.07\sim 0.09\text{ppm}$ で、地点によってそれほど大きな差はない。このことは光化学反応による汚染が、1～2の市町だけに局地的汚染をもたらすものでなく、県南全域にわたることを示唆している。事実オキシダント高濃度の発生は広域的なことが一つの特徴で、1測定地点のみで高濃度になる例は少なく、ほぼ同時刻に2地点以上で高濃度になることが多い。光化学反応の要素としては、一次汚染物質の分布、気温、紫外線、大気安定度、逆転層の存在、風速等、多くの要素がある。特に、気象条件は光化学反応に密接な関係があり、本県を含む関東内陸部では海風前線の挙動と高濃度出現に高い関連性のあることが見出され、海風の動き方によって(1)北上型、(2)停滞別に大別できる。

北上型は海風が内陸深くまで深入する場合で、海風の進入に伴って高濃度発生地点は南部から次第に北部に移動する。停滞型は陸風と海風の前線帯が停滞して移動しない場合で、高濃度が持続し、広域的な汚染になりやすい。しかし、この分類は大まかなものであり、実際には他の要素が複雑に影響するため当日の気象状況による変化も著しい。特に高濃度発生条件は海風の挙動のみでなく

一次汚染物質、風速、紫外線量等の条件が必要、かつ、十分であれば陸風域でも基準値(0.15 ppm)近くに達する例があることに注目する必要がある。

オキシダントの年間データについて統計処理した結果を表-8に示す。処理の方法はイオウ酸化物の場合と同じである。週間の変化は夏季において全地点で日曜または月曜日に最高を示し、最高値は戸田・蕨の4.7pphm、最低値は浦和3.6pphmであった。年間の傾向としては秋に低濃度がみられる。なお、冬季に浦和、川口で平均値が高いが、これは窒素酸化物の影響と思われる。

#### (4) 一酸化炭素

一酸化炭素の測定は、昭和46年度については熊谷ほか2地点で実施したが、その測定結果は表-9のとおりである。環境基準との適合状況については、大宮市高島屋デパート前交差点で累計56

回、大宮駅前道路福呂屋前38回、浦和市仲仙道平和相互銀行前11回、熊谷八木橋デパート前交差点10回、大宮市役所1回が不適合であった。また、緊急時に相当する状態に達したのは、大宮市仲仙道高島屋デパート前交差点2回、大宮駅前道路福呂屋前7回であった。

#### (5) 埼玉県の風の特徴

埼玉県の地勢は関東平野の中央部から北西部に位置し、西部に秩父山系、比企丘陵地帯があるほかはほぼ平坦な地形である。しかし、巨視的にみると、北部には赤城、榛名の山岳地帯、南部には相模湾、東京湾、東部には鹿島灘があり、陸風、海風等、局地風の存在がみられ、季節風と重なって複雑な風系を示している。

地上風系は、夏は太平洋気団による南寄りの風、冬は西高東低型気圧配置による北～北西の風が卓越する。全対象地域での年間主風向は北～北西であり、それに次ぐ風向は東と南であるが、局地風の影響として県南東部地域では東系が多く、対照的に県南西部地域では東系成分の減少が著しい。四季の特徴として春から夏に向かっては、日中南系の風向が増す。その出現頻度は17時頃ピークを示し、同時に時刻別平均風速も最大となっている。その後20時頃には弱風の継続し始める頻度が最大になる。夏季には南風が一層強まり、北系の風が激減する。しかし、わずかながら早朝に北系の風が残っているのがみられる。風速の時刻変化は春と同型であるが、やや昼夜の差が大きくなっている。秋季にはほぼ冬季と同一傾向を示しているが、やや東系の成分が残っている。冬季の季節風は北～北西であり、県内全域でほぼ終日卓越している。西部地域では風向頻度はやや北西に偏っている。

月平均風速は、全観測地点で3月が最高で、6月に一旦減少するが8月に再び増加し、11月に減少している。

#### 2-3 昭和47年度の概要

大気汚染に係る環境基準は、新たに二酸化窒素及び光化学オキシダントの環境基準が設定され、

従来の一酸化炭素及び浮遊粒子状物質の環境基準と合わせて昭和48年5月8日に告示された。また、昭和48年5月16日、従来のイオウ酸化物に代わる二酸化イオウとしての環境基準が告示された。これに伴ない大気汚染の評価が従来の方法と変わることになったが、これらのデータの評価、解析は昭和47年度大気汚染報告書を参照されたい。

表1 大気汚染緊急時対象地域

	対 象 市 町	追 加 さ れ た 市 町	計
45年	川口市、戸田市、蕨市 鳩ヶ谷市、草加市、八潮市、 三郷町		7市町
46年	同 上	浦和市、与野市、大宮市、 和光市、朝霞市、志木市、 新座市、所沢市、入間市	16市町
47年	同 上	上尾市、岩槻市、春日部市、 越谷市、松伏町、吉川町、 川越市、狭山市、上福岡市、 富士見市、大井町、三芳町 飯能市	29市町

表-3

昭和45年(1月~12月)の測定点別の大気中の

環境基準の項目 測定点	年間を通じて			
	大気中のいおう酸化物 1時間値			
	年平均値 0.05ppm以下	0.1ppm以下が 88%以上	0.2ppm以下が 99%以上	1日平均値0.05ppm 以下が70%以上
1川口市役所	○ ppm 0.016	( ) % 99.5	○ % 99.9	○ % 98.0
2川口保健所	○ 0.034	○ 97.5	○ 99.7	○ 81.2
3鳩ヶ谷市役所	× 0.063	× 83.4	× 93.9	× 44.2
※草加保健所 4草加市役所	○ 0.035	○ 96.1	○ 99.6	○ 77.7
5蕨市役所	× 0.054	○ 91.5	○ 99.2	× 43.6
6所沢保健所	○ 0.020	○ 99.8	○ 100	○ 97.6
7越谷市役所	○ 0.017	○ 99.1	○ 99.9	○ 96.8
8上尾市役所	0.012	—	—	—
9中央保健所	0.013	—	—	—
10公害センター	0.041	—	—	—
11和光市役所	0.030	—	—	—
12八潮町役場	0.033	—	—	—
13三郷町役場	0.020	—	—	—

※ 測定期間：草加保健所 1月~8月、 草加市役所 9月~12月

いおう酸化物に係る環境基準の適否

○環境基準 適合項目

×環境基準不適合項目

大気汚染防止法の緊急時相当 総日数の3%以下、且つ 3日連続しないこと		総合判定	備 考		
			測定時間数 (測定時間)	1時間値の 99パーセント ンタイトル	1時間値の 最高値
○ 0	○ 3日 連続 (回) 0	適 合	7,336 (1月~12月)	ppm 0.08	ppm 0.36
○ 0.6	○ 0	適 合	8,068 (1月~12月)	0.12	0.30
× 19.3	× 6	不 適 合	7,111 (1月~12月)	0.29	0.39
○ 0.6	○ 0	適 合	7,251 (1月~12月)	0.16	0.35
○ 1.2	○ 0	不 適 合	7,663 (1月~12月)	0.19	0.31
○ 0	○ 0	適 合	8,223 (1月~12月)	0.08	0.16
○ 0.3	○ 0	適 合	7,113 (1月~12月)	0.10	0.20
—	—	—	3,965 (1月~2月、5月~9月)		0.18
—	—	—	4,118 (4月~7月、9月~12月)		0.17
—	—	—	1,990 (1月~2月、4月~6月)		0.34
—	—	—	2,169 (10月~12月)		0.31
—	—	—	1,385 (10月~12月)		0.21
—	—	—	1,928 (10月~12月)		0.16

表2 測定機器の設置経過

測定地点	測定機 年度	イ オ ウ 酸 化 物				浮遊粒子状 物 質				オキシダント			
		44	45	46	47	44	45	46	47	44	45	46	47
川口市役所		○	○	⊗		○	○	⊗					
川口保健所		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
鳩ヶ谷市役所		○	○	○	○	○	○	○	○				
蕨市役所		○	⊗			○	⊗						
草加保健所		○	⊗			○	⊗						
草加市役所				○	○			○	○		○	○	○
衛生研究所(大宮)		○	⊗			○	⊗						
所沢保健所		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
越谷保健所			○	○	○			○	○			○	○
上尾市役所			○	○	○			○	○			○	○
中央保健所(浦和)			○	⊗				○	⊗				
浦和市役所					*○				*○				*○
県庁(浦和)													
公害センター(浦和)				○	○			○	○				
公害センター(大宮)			○	⊗				○	⊗				
大宮市役所					○				○			○	○
和光市役所			○	○	○			○	○		○	○	○
八潮市役所			○	○	○			○	○				
三郷市役所			○	○	○			○	○				
八木橋デパート(熊谷)				○	○			○	○				
戸田・蕨保健所				○	○			○	○		○	○	○
秩父市役所													
大気汚染測定車				○	○			○	○			○	○
春日部市役所					○				○				○
入間市役所					○				○				○
川越市役所					○				○			○	○



⊗ 廃止

※ 浦和市役所が設置

窒素酸化物			全炭化水素				一酸化炭素				風向風速				温度湿度				日射量紫外線				
45	46	47	44	45	46	47	44	45	46	47	44	45	46	47	44	45	46	47	44	45	46	47	
○	○	○		○	○	○						○	○	○	○						○	○	○
													○	○									
○	○	○		○	○	○				○	○							○	○		○	○	○
	○	○			○	○						○	○	○	○			○	○			○	○
		○				○						○	○	○	○								
		○						○	○	○													
	○	○			○	○																	
		○				○																	
		○				○																	
		○				○																	

表4 大気中のいおう酸化物測定結果及び環境基準の適否（昭和46年度）

市町番号	環境基準の項目 測定局		年間を通じて						総合判定	備考	
			大気中のいおう酸化物（1時間値）							測定時間数 （測定時間）	1時間 値の99 パーセン タイル
			年平均値 0.05ppm 以下	0.1ppm 以下が 88%以上	0.2ppm 以下が 99%以上	1日平均値 0.05ppm 以下が 70%以上	総日数の3%以下 且つ3日連続しな いこと	3日連 続回			
1	大宮市	公害センタ－	0.025 ppm	99.3%	100%	99.9%	0	0	6.014時間 (46年5月~47年3月)	0.10 ppm	0.20
2	浦和市	中央保健所	0.025	99.3	100	99.9	0	0	7.133 (46年4月~47年3月)	0.09	0.21
3	川口市	川口保健所	0.022	99.5	100	99.9	0	0	7.724 (46年4月~47年3月)	0.09	0.19
4	戸田市	戸田・飯保煙所	0.045	94.3	99.5	65.1	1.8	0	6.484 (46年5月~47年3月)	0.17	0.38
5	所沢市	所沢保健所	0.022	100	100	98.1	0	0	7.766 (46年4月~47年3月)	0.07	0.19
6	熊谷市	八木橋デパート	(0.024)	100	100	100	0	0	6.63 (47年3月)	0.06	0.09
7	上尾市	上尾市役所	0.026	99.3	100	98.5	0	0	6.538 (46年4月~47年3月)	0.10	0.23
8	草加市	草加市役所	0.051	91.4	99.4	59.9	2.0	1	8.427 (46年4月~47年3月)	0.19	0.35
9	越谷市	越谷市役所	0.019	99.0	100	97.2	0	0	8.506 (46年4月~47年3月)	0.10	0.23
10	鳩ヶ谷市	鳩ヶ谷市役所	0.018	99.8	100	98.6	0	0	7.203 (46年4月~47年3月)	0.07	0.16
11	和光市	和光市役所	0.022	99.8	100	98.5	0	0	8.004 (46年4月~47年3月)	0.08	0.20
12	八潮市	八潮市役所	0.019	99.9	100	99.6	0	0	6.843 (46年4月~47年3月)	0.07	0.14
13	三郷市	三郷市役所	0.019	99.8	100	97.9	0	0	6.806 (46年4月~47年3月)	0.08	0.17

( ) 内は測定時間が6,000時間未満

表5-1(1) いおう酸化物の曜日別平均値と偏差(季節別)

測定地点 川口保健所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	2.1	3.2	3.2	2.3	3.0	2.9	2.5
	標準偏差	0.9	2.1	1.8	2.0	2.0	1.9	1.4
	幾何平均	1.9	2.8	2.8	2.9	2.6	2.5	2.3
	幾何標準偏差	1.4	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.1
	サンプル数	312	336	312	312	299	302	312
夏	平均値	1.8	1.8	2.1	2.0	2.4	2.1	1.9
	標準偏差	2.1	1.6	2.2	2.1	2.8	1.6	1.5
	幾何平均	1.3	1.5	1.6	1.6	1.8	1.8	1.5
	幾何標準偏差	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.5	1.7
	サンプル数	240	240	265	269	281	255	240
秋	平均値	1.4	1.5	1.7	1.7	1.6	2.1	1.7
	標準偏差	1.5	1.1	1.2	1.1	0.9	1.8	1.1
	幾何平均	1.1	1.3	1.5	1.5	1.4	1.8	1.5
	幾何標準偏差	1.7	1.5	1.5	1.4	1.3	1.5	1.5
	サンプル数	312	312	312	308	289	312	309
冬	平均値	2.2	1.9	1.9	2.1	2.3	2.7	2.7
	標準偏差	1.4	1.3	1.9	1.9	2.0	1.9	1.7
	幾何平均	1.8	1.6	1.4	1.7	1.8	2.3	2.3
	幾何標準偏差	1.6	1.6	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6
	サンプル数	248	253	256	264	272	279	264
年	平均値	1.8	2.0	2.1	2.3	2.1	2.3	2.2
	標準偏差	1.6	1.7	1.8	1.9	1.9	1.8	1.6
	幾何平均	1.4	1.7	1.7	1.9	1.8	2.0	1.8
	幾何標準偏差	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6
	サンプル数	1,088	1,093	1,103	1,103	1,117	1,126	1,101

※はサンプル数の少ない季節

表5-(2)

測定地点 戸田・蕨保健所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春 ※	平均値	3.4	4.2	3.9	6.3	3.9	7.5	5.1
	標準偏差	1.4	2.5	2.2	6.4	2.6	6.8	2.4
	幾何平均	3.2	3.6	3.5	4.7	3.3	5.5	4.8
	幾何標準偏差	1.3	1.6	1.5	1.9	1.6	2.1	1.4
	サンプル数	448	61	48	48	48	48	48
夏	平均値	5.4	5.9	5.2	4.9	5.3	5.0	5.2
	標準偏差	3.8	3.9	3.1	2.9	3.1	2.5	2.6
	幾何平均	4.7	5.1	4.6	4.4	4.7	4.6	4.8
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.5	1.5	1.5	1.4	1.4
	サンプル数	281	289	305	287	287	290	310
秋	平均値	2.9	3.7	3.8	3.7	3.8	4.8	3.8
	標準偏差	2.7	2.6	2.3	2.0	2.6	5.2	3.1
	幾何平均	2.4	3.1	3.4	3.3	3.3	3.7	3.1
	幾何標準偏差	1.7	1.6	1.6	1.4	1.6	1.8	1.7
	サンプル数	289	282	277	276	279	280	300
冬	平均値	3.8	4.5	4.9	5.5	5.8	7.3	5.3
	標準偏差	1.8	2.9	3.0	2.9	4.1	4.7	2.8
	幾何平均	2.4	3.1	3.4	3.3	3.3	3.7	3.1
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.5
	サンプル数	234	234	217	236	234	230	236
年	平均値	3.8	4.5	4.4	4.6	4.7	5.5	4.6
	標準偏差	3.0	3.3	2.8	3.1	3.3	4.5	2.8
	幾何平均	3.2	3.7	3.8	4.0	4.1	4.5	4.1
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6
	サンプル数	924	936	917	918	918	915	956

表5-(3)

測定地点 鳩ヶ谷市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	2.1	2.7	3.1	2.9	2.5	2.3	2.0
	標準偏差	0.8	1.6	2.1	1.9	1.6	1.1	0.8
	幾何平均	2.0	2.4	2.6	2.5	2.2	2.1	1.9
	幾何標準偏差	1.3	1.5	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3
	サンプル数	274	262	278	273	283	286	299
夏	平均値	1.8	1.8	1.7	2.0	1.8	2.1	2.1
	標準偏差	0.8	1.1	1.2	1.5	1.0	1.2	1.2
	幾何平均	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6	1.9	1.9
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.4
	サンプル数	198	175	207	228	245	254	269
秋	平均値	1.8	1.8	1.4	1.5	1.5	2.4	1.7
	標準偏差	2.2	1.9	0.9	1.3	1.2	2.4	1.4
	幾何平均	1.3	1.3	1.2	1.3	1.3	1.8	1.4
	幾何標準偏差	1.8	1.7	1.5	1.4	1.5	1.7	1.6
	サンプル数	287	244	253	238	301	299	295
冬	平均値	1.0	1.2	1.2	1.4	1.2	1.5	1.3
	標準偏差	0.6	1.0	0.6	0.7	0.7	1.0	0.7
	幾何平均	0.9	1.0	1.1	1.3	1.1	1.4	1.2
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.3	1.3	1.4	1.4	1.3
	サンプル数	278	229	249	226	244	263	273
年	平均値	1.5	1.7	1.6	1.9	1.7	1.9	1.6
	標準偏差	1.4	1.5	1.3	1.6	1.3	1.6	1.1
	幾何平均	1.2	1.4	1.4	1.6	1.4	1.6	1.4
	幾何標準偏差	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5
	平均値	1.007	869	948	1,000	1,106	1,141	1,133

表5-4)

測定地点 浦和(中央保健所)

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	2.2	2.6	2.6	3.0	2.6	3.2	2.5
	標準偏差	1.9	1.7	1.6	2.1	1.7	3.4	1.8
	幾何平均	1.9	2.2	2.3	2.6	2.2	2.5	2.2
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.5
	サンプル数	285	271	235	265	288	286	282
夏	平均値	2.7	2.9	2.6	2.9	2.8	2.9	3.1
	標準偏差	1.7	2.0	2.0	1.9	1.6	1.8	1.9
	幾何平均	2.3	2.5	2.2	2.5	2.5	2.6	2.8
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	278	290	323	288	280	264	274
秋	平均値	2.0	2.3	1.9	1.6	2.2	3.0	2.0
	標準偏差	1.5	1.5	1.0	1.0	1.3	2.5	1.1
	幾何平均	1.7	2.0	1.8	1.5	2.0	2.5	1.8
	幾何標準偏差	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.6	1.4
	サンプル数	240	215	203	189	232	249	240
冬	平均値	1.4	2.1	2.7	2.6	2.3	2.8	1.9
	標準偏差	0.6	1.7	1.6	1.5	1.7	2.4	1.0
	幾何平均	1.3	1.8	2.4	2.3	2.0	2.3	1.7
	幾何標準偏差	1.3	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6	1.4
	サンプル数	224	236	221	247	235	250	254
年	平均値	1.9	2.5	2.5	2.7	2.5	2.9	2.4
	標準偏差	1.3	1.8	1.7	1.8	1.6	2.5	1.5
	幾何平均	1.7	2.1	2.2	2.4	2.2	2.5	2.1
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.6	1.5
	サンプル数	1,104	988	957	994	1,059	1,075	1,050

表5-(5)

測定地点 大宮(旧公害センター)

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	0.2	0.7	0.9	2.3	1.9	1.7	0.8
	標準偏差	0.3	1.1	0.7	1.9	1.6	1.2	0.8
	幾何平均	0.1	0.4	0.8	1.9	1.5	1.5	0.6
	幾何標準偏差	1.3	1.7	1.5	1.7	1.6	1.5	1.6
	サンプル数	55	58	39	60	72	65	69
夏	平均値	3.2	3.5	3.1	3.1	3.1	3.1	3.3
	標準偏差	2.1	2.6	2.5	1.9	1.9	1.9	1.4
	幾何平均	2.7	2.9	2.4	2.7	2.7	2.5	3.0
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.8	1.6	1.5	1.6	1.4
	サンプル数	245	243	250	242	298	284	268
秋	平均値	2.0	1.6	1.4	1.8	1.8	1.9	1.8
	標準偏差	1.4	0.9	0.6	1.0	1.1	1.1	1.0
	幾何平均	1.7	1.5	1.3	1.6	1.6	1.7	1.7
	幾何標準偏差	1.5	1.4	1.3	1.4	1.5	1.5	1.4
	サンプル数	205	193	170	217	196	179	190
冬	平均値	2.4	2.6	3.0	2.6	2.8	3.4	3.1
	標準偏差	1.3	2.0	1.8	1.8	2.2	2.7	1.5
	幾何平均	2.2	2.2	2.7	2.3	2.3	2.8	2.8
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.7	1.4
	サンプル数	264	264	264	240	263	282	262
年	平均値	2.3	2.4	2.4	2.5	2.6	2.7	2.6
	標準偏差	1.7	2.1	2.0	1.7	1.9	2.1	1.5
	幾何平均	1.9	2.0	2.0	2.1	2.2	2.2	2.2
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.7	1.6	1.6	1.7	1.5
	サンプル数	841	830	597	855	925	894	861

表 5-(6)

測定地点 上尾市役所

	項 目	日	月	火	水	木	金	土
春	平 均 値	1.6	2.2	2.0	2.2	1.9	2.6	1.9
	標 準 偏 差	0.9	1.5	1.1	1.4	1.2	2.6	1.0
	幾 何 平 均	1.4	1.9	1.9	1.9	1.7	2.0	1.7
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.4	1.5	1.5	1.7	1.4
	サンプル数	288	306	286	266	270	279	287
夏	平 均 値	2.0	2.3	2.3	2.3	2.4	2.4	2.5
	標 準 偏 差	1.6	1.6	2.1	1.7	1.7	1.5	1.4
	幾 何 平 均	1.6	1.9	1.8	1.9	2.1	2.1	2.2
	幾何標準偏差	1.7	1.7	1.8	1.6	1.5	1.6	1.5
	サンプル数	310	286	324	287	286	303	308
秋	平 均 値	1.7	2.1	1.8	2.1	2.5	2.6	2.1
	標 準 偏 差	1.4	1.9	1.0	1.5	2.3	2.2	1.8
	幾 何 平 均	1.4	1.7	1.6	1.9	2.1	2.0	1.7
	幾何標準偏差	1.7	1.6	1.5	1.5	1.6	1.8	1.7
	サンプル数	257	253	259	281	299	305	292
冬	平 均 値	1.6	2.8	3.1	3.2	3.0	2.9	2.4
	標 準 偏 差	0.8	2.5	2.7	2.8	2.6	1.9	1.7
	幾 何 平 均	1.5	2.3	2.6	2.7	2.5	2.6	2.1
	幾何標準偏差	1.3	1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	1.5
	サンプル数	144	139	143	144	145	157	144
年	平 均 値	1.8	2.4	2.3	2.4	2.5	2.7	2.3
	標 準 偏 差	1.3	1.9	1.8	1.9	2.0	2.1	1.5
	幾 何 平 均	1.5	2.0	1.9	2.1	2.1	2.2	1.9
	幾何標準偏差	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6
	サンプル数	927	893	926	909	941	995	959



表5-(7)

測定地点 草加市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	4.3	5.1	5.5	6.5	5.6	5.5	4.1
	標準偏差	2.2	2.1	3.1	3.9	2.8	3.1	1.8
	幾何平均	4.0	4.8	4.9	5.6	5.1	4.9	3.8
	幾何標準偏差	1.4	1.4	1.6	1.6	1.5	1.5	1.4
	サンプル数	252	263	240	239	239	245	251
夏	平均値	3.3	4.5	3.9	4.1	4.3	4.2	4.1
	標準偏差	2.4	2.8	2.5	2.9	2.9	2.7	3.3
	幾何平均	2.7	3.7	3.4	3.5	3.6	3.6	3.2
	幾何標準偏差	1.7	1.7	1.6	1.7	1.7	1.6	1.8
	サンプル数	309	312	330	312	307	311	310
秋	平均値	4.8	5.8	6.5	7.3	6.0	6.7	5.5
	標準偏差	4.4	4.4	4.6	6.1	5.1	5.7	4.8
	幾何平均	3.8	4.6	5.2	5.4	4.6	4.9	4.1
	幾何標準偏差	1.8	1.9	1.9	2.0	1.9	2.1	2.0
	サンプル数	312	305	288	281	273	308	303
冬	平均値	2.9	4.1	5.2	5.6	5.7	5.7	4.6
	標準偏差	3.3	2.9	2.8	3.1	3.6	4.0	3.4
	幾何平均	2.4	3.4	4.5	4.9	4.9	4.8	3.7
	幾何標準偏差	1.6	1.7	1.6	1.6	1.7	1.7	1.8
	サンプル数	254	285	305	303	312	297	273
年	平均値	4.0	4.9	5.3	5.8	5.3	5.5	4.6
	標準偏差	3.4	3.3	3.4	4.3	3.8	4.1	3.6
	幾何平均	3.2	4.1	4.5	4.8	4.5	4.5	3.7
	幾何標準偏差	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8
	サンプル数	1,147	1,203	1,211	1,205	1,225	1,249	1,181

表5-1(8)

測定地点 八潮市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	1.6	2.1	2.5	1.9	1.7	2.1	1.7
	標準偏差	1.2	1.2	1.6	1.5	1.2	1.3	0.8
	幾何平均	1.4	1.9	2.2	1.6	1.5	1.9	1.6
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.3
	サンプル数	213	236	240	237	239	228	217
夏 ※	平均値	2.3	2.7	2.4	3.2	2.9	3.1	3.2
	標準偏差	1.2	1.8	1.6	2.4	1.5	1.6	1.5
	幾何平均	2.1	2.4	2.1	2.6	2.6	2.8	3.0
	幾何標準偏差	1.4	1.6	1.5	1.7	1.5	1.5	1.4
	サンプル数	144	158	181	160	158	168	146
秋	平均値	1.5	1.6	1.5	1.6	1.5	2.1	1.8
	標準偏差	1.0	0.9	0.9	1.0	0.8	1.7	1.4
	幾何平均	1.4	1.5	1.4	1.5	1.4	1.6	1.6
	幾何標準偏差	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
	サンプル数	288	303	306	306	296	312	300
冬	平均値	1.6	1.8	1.9	1.8	1.7	2.1	1.8
	標準偏差	0.8	0.9	1.0	1.2	1.0	1.3	0.7
	幾何平均	1.5	1.6	1.7	1.6	1.6	1.9	1.7
	幾何標準偏差	1.3	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.3
	サンプル数	312	310	292	264	275	286	299
年	平均値	1.6	1.9	1.9	2.1	1.8	2.2	2.0
	標準偏差	1.0	1.2	1.2	1.6	1.2	1.5	1.2
	幾何平均	1.5	1.7	1.7	1.8	1.6	2.0	1.8
	幾何標準偏差	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.5	1.4
	サンプル数	957	967	979	997	993	1,018	962

表5-(9)

測定地点 三郷市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	1.4	1.8	2.1	1.8	1.9	2.2	1.5
	標準偏差	1.2	1.1	1.6	1.5	2.1	2.1	1.0
	幾何平均	1.3	1.6	1.8	1.5	1.6	1.8	1.3
	幾何標準偏差	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5	1.6	1.3
	サンプル数	263	285	286	248	265	255	262
夏	平均値	2.4	2.9	2.4	2.6	2.6	2.7	2.8
	標準偏差	1.8	1.8	1.8	2.3	1.9	1.7	1.8
	幾何平均	2.0	2.5	2.0	2.1	2.2	2.4	2.4
	幾何標準偏差	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6
	サンプル数	312	308	329	307	303	307	307
秋	平均値	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	1.4	1.3
	標準偏差	0.7	0.5	0.8	0.3	0.3	1.0	0.9
	幾何平均	1.2	1.1	1.1	1.0	1.1	1.2	1.2
	幾何標準偏差	1.3	1.2	1.3	1.1	1.2	1.4	1.3
	サンプル数	192	167	167	190	205	216	187
冬	平均値	1.4	1.3	1.5	1.4	1.4	1.8	1.7
	標準偏差	0.7	0.6	0.8	0.6	0.6	1.8	0.9
	幾何平均	1.3	1.2	1.4	1.3	1.3	1.5	1.5
	幾何標準偏差	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.5	1.4
	サンプル数	312	307	303	305	309	304	310
年	平均値	1.7	1.9	1.9	1.9	1.8	2.1	1.9
	標準偏差	1.3	1.4	1.4	1.7	1.6	1.8	1.4
	幾何平均	1.5	1.6	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	983	947	965	966	989	986	970

表5-10

測定地点 越谷市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	1.8	2.7	3.0	2.9	2.3	2.5	1.5
	標準偏差	2.1	1.8	2.5	2.8	2.2	2.6	0.9
	幾何平均	1.4	2.3	2.5	2.3	1.8	2.0	1.4
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.7	1.7	1.6	1.7	1.4
	サンプル数	253	254	239	231	251	257	264
夏	平均値	1.8	2.4	2.0	2.4	2.1	2.1	2.3
	標準偏差	2.3	3.0	2.7	2.9	2.2	1.8	2.9
	幾何平均	1.2	1.5	1.3	1.6	1.5	1.6	1.5
	幾何標準偏差	2.0	2.1	2.1	2.0	1.9	1.8	2.0
	サンプル数	300	302	335	312	304	310	311
秋	平均値	0.8	0.9	0.7	1.1	0.8	1.4	1.1
	標準偏差	1.2	1.1	0.9	2.4	1.0	1.8	1.5
	幾何平均	0.5	0.6	0.5	0.6	0.6	1.0	0.8
	幾何標準偏差	1.7	1.6	1.6	1.8	1.7	1.8	1.7
	サンプル数	288	303	290	280	304	301	294
冬	平均値	1.4	2.1	2.4	2.2	2.1	2.5	2.0
	標準偏差	0.8	1.5	1.5	1.2	1.4	1.9	1.5
	幾何平均	1.2	1.8	2.1	1.9	1.8	2.1	1.7
	幾何標準偏差	1.4	1.5	1.5	1.5	1.5	1.6	1.6
	サンプル数	288	304	312	312	312	296	281
年	平均値	1.5	1.9	1.9	2.2	1.8	2.1	1.8
	標準偏差	1.8	2.0	2.1	2.5	1.8	2.0	1.9
	幾何平均	1.1	1.4	1.4	1.6	1.4	1.6	1.4
	幾何標準偏差	1.7	1.8	1.8	1.9	1.7	1.7	1.7
	サンプル数	1,188	1,199	1,211	1,212	1,255	1,242	1,198

表5-11)

測定地点 和光市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	2.8	3.4	3.7	3.1	3.1	3.2	3.0
	標準偏差	2.0	1.5	2.2	1.3	1.6	2.1	1.4
	幾何平均	2.5	3.2	3.3	2.9	2.8	2.9	2.8
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	269	269	248	285	293	304	269
夏	平均値	2.4	2.5	2.2	2.3	2.6	2.4	2.5
	標準偏差	1.6	1.6	1.4	1.3	1.9	1.4	1.6
	幾何平均	2.2	2.2	2.0	2.1	2.3	2.1	2.2
	幾何標準偏差	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	283	286	328	204	291	312	308
秋	平均値	1.3	1.6	1.5	1.7	1.6	1.8	1.3
	標準偏差	1.1	1.4	1.1	0.9	0.9	1.3	0.8
	幾何平均	1.1	1.3	1.3	1.5	1.4	1.6	1.2
	幾何標準偏差	1.5	1.7	1.5	1.4	1.5	1.5	1.4
	サンプル数	240	250	74	288	274	254	253
冬	平均値	1.2	1.7	1.9	1.9	1.9	2.4	1.8
	標準偏差	0.7	1.5	1.2	1.2	1.4	1.8	1.1
	幾何平均	1.1	1.4	1.6	1.6	1.6	2.0	1.6
	幾何標準偏差	1.4	1.6	1.6	1.5	1.6	1.6	1.5
	サンプル数	312	306	312	312	307	304	312
年	平均値	1.7	2.1	2.1	2.3	2.2	2.4	2.1
	標準偏差	1.2	1.6	1.4	1.4	1.5	1.8	1.5
	幾何平均	1.5	1.8	1.8	1.9	1.9	2.1	1.8
	幾何標準偏差	1.5	1.6	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	1,053	1,087	1,138	1,189	1,197	1,198	1,142

表 5-12)

測定地点 所沢保穂所

	項 目	日	月	火	水	木	金	土
春	平 均 値	2.8	2.9	3.3	3.1	2.9	3.0	3.0
	標 準 偏 差	1.4	1.3	1.7	1.6	1.1	1.4	1.4
	幾 何 平 均	2.6	2.7	3.0	2.8	2.8	2.7	2.7
	幾何標準偏差	1.5	1.4	1.5	1.4	1.3	1.4	1.4
	サンプル数	312	327	301	312	288	288	303
夏	平 均 値	1.7	1.7	1.9	1.8	1.9	1.9	2.0
	標 準 偏 差	1.0	1.0	1.4	0.9	0.9	1.0	1.2
	幾 何 平 均	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8
	幾何標準偏差	1.4	1.4	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4
	サンプル数	246	242	272	258	245	247	248
秋	平 均 値	1.3	1.3	1.4	1.6	1.5	1.6	1.4
	標 準 偏 差	1.2	0.3	0.8	0.8	1.1	1.1	0.9
	幾 何 平 均	1.1	1.1	1.2	1.5	1.4	1.4	1.2
	幾何標準偏差	1.5	1.4	1.4	1.5	1.4	1.5	1.4
	サンプル数	291	294	303	310	312	311	312
冬	平 均 値	2.0	1.9	2.1	2.3	2.4	2.7	2.6
	標 準 偏 差	1.0	0.8	1.1	0.8	1.5	1.8	1.5
	幾 何 平 均	1.8	1.8	2.0	2.2	2.1	2.4	2.4
	幾何標準偏差	1.4	1.3	1.4	1.3	1.4	1.5	1.4
	サンプル数	312	310	311	312	310	312	312
年	平 均 値	2.0	2.0	2.2	2.3	2.2	2.4	2.2
	標 準 偏 差	1.3	1.2	1.4	1.4	1.3	1.5	1.4
	幾 何 平 均	1.7	1.8	1.9	2.1	2.0	2.1	2.0
	幾何標準偏差	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
	サンプル数	1,089	1,092	1,110	1,141	1,117	1,109	1,108

表6 大気中の浮遊粒子状物質測定結果（昭和46年度）

番号	市 町	項目 測定局	年間を通じて			備考 測定時間数 (測定期間)
			1時間値 の年平均 値 (mg/m <sup>3</sup> )	最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		
				1時間値	日平均値	
1	大宮市	公署センター	0.05	0.86	0.39	6,817 (46年5月~47年3月)
2	川口市	川口保健所	(0.11)	0.99	0.57	4,048 (46年9月~47年3月)
3	戸田市	戸田・蘇保健所	(0.05)	0.91	0.44	3,303 (46年5月~47年3月)
4	所沢市	所沢保健所	(0.05)	0.49	0.35	4,084 (46年9月~47年3月)
5	鯉谷市	八木橋デパート	(0.02)	0.21	0.13	652 (47年3月)
6	草加市	草加市役所	(0.08)	0.92	0.48	3,801 (46年10月~47年3月)
7	鷗ヶ谷市	鷗ヶ谷市役所	(0.08)	0.97	0.42	4,061 (46年10月~47年3月)
8	和光市	和光市役所	0.09	0.79	0.47	7,637 (46年4月~47年3月)
9	八潮市	八潮市役所	0.02	0.24	0.13	6,276 (46年4月~47年3月)
10	三郷市	三郷市役所				7,797 (46年4月~47年3月)
11	秩父市	秩父市役所	0.12	1.39	0.53	6,691 (46年4月~47年3月)

( )内は測定時間数が6,000時間未満。

表7 大気中のオキシダント測定結果（昭和46年度）

市 番 号	市 長	測 定 局	項 目	年 間 を 通 じ て ( 1 時 間 平 均 値 )						備 考	
				1時間平 均値の年 平均値 (ppm)	最 高 値 (ppm)		1時間平均値0.15ppm 以上となったことか ある日数とその場合		1時間平均値0.5ppm 以上となったことか ある日数とその場合		
					1時間 平均値	日 平 均 値	(日)	(%)	(日)		(%)
1	川口市	川口保健所		0.026	0.29	0.071	23	82	0	0	6,8,2,2 (46年5月~47年3月)
2	戸田市	戸田・蔵原産所		0.024	0.25	0.089	25	8.5	0	0	7,1,3,8 (46年5月~47年3月)
3	所沢市	所沢保健所		(0.018)	0.04	0.033	0	0	0	0	3,5,0 (47年3月)
4	浦和市	浦和市役所		(0.032)	0.20	0.074	14	6.5	0	0	5,3,5,5 (46年7月~47年3月)
5	大宮市	大宮市役所		(0.021)	0.31	0.087	7	4.5	0	0	4,2,7,8 (46年7月~47年3月)
6	草加市	草加市役所		0.018	0.18	0.090	8	2.8	0	0	6,9,9,4 (46年6月~47年3月)
7	和光市	和光市役所		0.024	0.30	0.080	14	5.3	0	0	6,0,2,5 (46年6月~47年3月)

( )内は測定時間数が6,000時間未満。



表8-1) オキシダントの曜日別平均値と偏差

測定地点 川口保健所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	(2.9)	(4.6)	(3.0)	(4.6)	(3.2)	(5.4)	(3.5)
	標準偏差	(2.0)	(5.3)	(2.2)	(4.6)	(2.3)	(5.4)	(3.2)
	幾何平均	(2.3)	(2.9)	(2.2)	(2.8)	(2.5)	(3.4)	(2.6)
	幾何標準偏差	(1.8)	(2.3)	(2.0)	(2.5)	(1.8)	(2.5)	(1.8)
	サンプル数	(72)	(72)	(48)	(48)	(48)	(57)	(72)
夏	平均値	4.0	4.1	2.7	3.3	2.7	3.3	3.2
	標準偏差	3.9	4.1	2.4	3.6	2.2	3.0	2.8
	幾何平均	3.0	3.0	2.1	2.4	2.2	2.4	2.5
	幾何標準偏差	1.9	1.9	1.8	1.9	1.7	1.9	1.8
	サンプル数	312	290	315	310	311	312	312
秋	平均値	1.3	1.7	1.7	1.0	1.1	1.6	1.6
	標準偏差	1.6	1.9	1.8	1.3	1.5	2.6	2.1
	幾何平均	0.8	1.2	1.2	0.7	0.7	0.9	1.0
	幾何標準偏差	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	2.0	2.0
	サンプル数	216	216	223	216	203	207	213
冬	平均値	3.1	2.9	3.2	3.4	3.2	3.0	2.9
	標準偏差	1.9	1.8	2.0	2.0	2.3	2.3	1.8
	幾何平均	2.6	2.3	2.6	2.9	2.6	2.3	2.4
	幾何標準偏差	1.7	1.8	1.8	1.6	1.8	1.9	1.7
	サンプル数	312	312	312	311	312	303	303
年	平均値	3.0	3.2	2.7	2.9	2.6	3.0	2.8
	標準偏差	2.8	3.2	2.1	2.8	2.2	2.9	2.4
	幾何平均	2.2	2.3	2.1	2.1	2.0	2.1	2.1
	幾何標準偏差	1.9	2.0	1.9	1.9	1.9	2.0	1.9
	サンプル数	984	962	970	981	975	975	972

表 8-(2)

測定地点 戸田・蔵保健所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値	(2.2)	(2.3)	(1.3)	(4.0)	(3.9)	(5.0)	(2.4)
	標準偏差	(2.0)	(2.0)	(2.2)	(4.6)	(2.1)	(4.6)	(2.7)
	幾何平均	(1.5)	(1.6)	(0.7)	(2.3)	(3.5)	(3.4)	(1.5)
	幾何標準偏差	(2.0)	(2.1)	(2.0)	(2.6)	(1.5)	(2.2)	(2.2)
	サンプル数	(72)	(72)	(48)	(48)	(48)	(60)	(71)
夏	平均値	41	47	34	35	33	37	37
	標準偏差	3.9	4.6	3.8	4.0	3.9	3.9	3.3
	幾何平均	2.8	3.2	2.1	2.2	2.1	2.4	2.6
	幾何標準偏差	2.3	2.3	2.2	2.3	2.2	2.3	2.1
	サンプル数	305	308	326	311	310	309	312
秋	平均値	1.5	1.8	1.3	1.6	1.6	2.5	2.1
	標準偏差	1.6	2.5	1.6	1.8	1.7	2.8	2.3
	幾何平均	1.0	1.2	0.9	1.1	1.2	1.7	1.3
	幾何標準偏差	1.9	2.0	1.9	1.9	1.9	2.1	2.1
	サンプル数	256	264	267	283	281	161	262
冬	平均値	2.0	1.5	1.5	1.5	1.9	1.9	1.7
	標準偏差	1.7	1.2	1.3	1.6	2.1	1.8	1.8
	幾何平均	1.5	1.2	1.2	1.1	1.2	1.5	1.3
	幾何標準偏差	1.9	1.7	1.7	1.8	2.0	1.8	1.8
	サンプル数	280	263	263	262	271	288	286
年	平均値	2.4	2.6	2.0	2.2	2.2	2.7	2.4
	標準偏差	2.8	3.3	2.7	3.0	2.8	3.1	2.8
	幾何平均	1.6	1.6	1.3	1.4	1.5	1.8	1.6
	幾何標準偏差	2.1	2.1	2.0	2.1	2.0	2.1	2.1
	サンプル数	1009	1003	1000	1026	1025	1038	1027

表8-(3)

測定地点 洞和市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値							
	標準偏差							
	幾何平均							
	幾何標準偏差							
	サンプル数							
夏	平均値	4.0	3.6	2.6	2.6	2.5	3.2	3.2
	標準偏差	3.9	3.7	2.6	2.4	2.2	3.2	2.8
	幾何平均	2.9	2.6	2.0	2.1	2.0	2.3	2.4
	幾何標準偏差	2.1	1.9	1.7	1.7	1.7	2.0	1.9
	サンプル数	168	178	186	166	190	181	199
秋	平均値	2.2	2.6	2.4	2.6	2.8	3.0	2.5
	標準偏差	1.9	1.6	1.3	1.6	2.0	3.0	1.6
	幾何平均	1.8	2.3	2.1	2.2	2.4	2.9	2.1
	幾何標準偏差	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.8	1.7
	サンプル数	256	255	255	241	252	271	274
冬	平均値	2.6	3.5	3.4	3.4	3.2	3.4	3.4
	標準偏差	1.7	2.2	2.3	2.6	2.7	2.4	2.3
	幾何平均	2.3	2.9	2.7	2.8	2.4	2.7	2.9
	幾何標準偏差	1.6	1.8	1.9	1.8	1.9	1.9	1.7
	サンプル数	205	216	223	245	278	261	226
年	平均値	2.9	3.3	2.9	3.1	3.1	3.5	3.1
	標準偏差	2.6	2.5	2.1	2.3	2.3	2.7	2.2
	幾何平均	2.3	2.7	2.4	2.6	2.5	2.8	2.5
	幾何標準偏差	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.7
	サンプル数	701	721	745	759	830	827	771

表 8 - (4)

測定地点 大宮市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値							
	標準偏差							
	幾何平均							
	幾何標準偏差							
	サンプル数							
夏	平均値	(60)	(70)	(28)	(39)	(43)	(51)	(48)
	標準偏差	(38)	(57)	(20)	(44)	(31)	(35)	(39)
	幾何平均	(52)	(54)	(24)	(28)	(36)	(42)	(38)
	幾何標準偏差	(17)	(19)	(16)	(20)	(17)	(18)	(17)
	サンプル数	(70)	(89)	(72)	(84)	(88)	(93)	(97)
秋	平均値	1.4	1.4	1.2	1.2	1.1	1.9	1.1
	標準偏差	1.4	1.3	1.1	1.1	1.1	2.0	1.2
	幾何平均	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	1.4	0.8
	幾何標準偏差	1.8	1.7	1.7	1.7	1.6	1.9	1.7
	サンプル数	239	240	228	208	198	208	256
冬	平均値	1.8	0.9	1.0	1.0	1.0	1.0	1.2
	標準偏差	1.6	1.5	1.4	1.4	1.5	1.2	1.1
	幾何平均	1.3	0.6	0.6	0.7	0.6	0.7	0.9
	幾何標準偏差	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.7	1.7
	サンプル数	216	222	230	235	226	217	216
年	平均値	2.3	2.3	1.7	1.8	1.9	2.3	2.1
	標準偏差	2.4	3.3	1.8	2.4	2.2	2.6	2.5
	幾何平均	1.6	1.4	1.2	1.2	1.3	1.6	1.4
	幾何標準偏差	1.9	2.1	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0
	サンプル数	597	636	626	611	596	598	641

表 8 - (5)

測定地点 草加市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値							
	標準偏差							
	幾何平均							
	幾何標準偏差							
	サンプル数							
夏	平均値	37	40	32	36	28	32	35
	標準偏差	30	32	25	35	23	22	28
	幾何平均	2.8	3.1	2.6	2.7	2.2	2.6	2.7
	幾何標準偏差	2.0	1.9	1.7	2.0	1.8	1.8	1.9
	サンプル数	285	288	316	311	300	312	263
秋	平均値	1.1	1.2	1.0	1.0	0.9	1.2	1.2
	標準偏差	1.4	1.6	1.1	1.1	1.1	1.8	1.7
	幾何平均	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.8	0.8
	幾何標準偏差	1.8	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8
	サンプル数	288	301	311	302	283	279	277
冬	平均値	1.0	0.7	0.8	0.5	0.8	1.4	1.2
	標準偏差	1.4	1.2	1.2	0.9	1.7	2.4	1.7
	幾何平均	0.6	0.4	0.5	0.3	0.4	0.8	0.7
	幾何標準偏差	1.9	1.7	1.8	1.6	1.8	2.0	1.9
	サンプル数	312	303	304	312	312	310	312
年	平均値	1.8	1.8	1.6	1.6	1.4	1.9	1.8
	標準偏差	2.3	2.5	2.0	2.5	1.9	2.2	2.3
	幾何平均	1.2	1.1	1.0	1.0	0.9	1.2	1.2
	幾何標準偏差	2.0	2.1	1.9	2.0	1.9	2.0	2.0
	サンプル数	981	988	1024	1030	1006	1015	948

表 8-(6)

測定地点 和光市役所

	項目	日	月	火	水	木	金	土
春	平均値							
	標準偏差							
	幾何平均							
	幾何標準偏差							
	サンプル数							
夏	平均値	3.7	4.0	2.3	2.7	2.7	3.4	3.5
	標準偏差	3.1	4.4	2.1	3.1	2.5	3.2	3.5
	幾何平均	2.8	1.8	1.7	1.8	2.0	2.5	2.5
	幾何標準偏差	2.0	1.0	1.9	2.1	2.0	2.0	2.0
	サンプル数	227	262	241	231	230	216	219
秋	平均値	2.1	2.9	2.0	2.0	2.3	3.0	2.3
	標準偏差	2.1	1.6	1.6	1.6	2.6	3.3	2.2
	幾何平均	1.5	1.4	1.6	1.5	1.7	2.1	1.7
	幾何標準偏差	2.0	1.8	1.8	1.8	1.9	2.0	1.9
	サンプル数	288	269	278	260	288	288	288
冬	平均値	1.5	0.7	0.9	1.3	1.5	1.5	1.4
	標準偏差	2.1	1.2	1.4	1.8	2.4	2.5	2.1
	幾何平均	0.9	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8
	幾何標準偏差	2.0	1.7	1.7	1.9	2.1	2.1	2.0
	サンプル数	240	262	287	268	260	278	249
年	平均値	2.5	2.3	1.9	2.2	2.3	2.7	2.5
	標準偏差	2.6	3.0	1.9	2.3	2.5	3.0	2.7
	幾何平均	1.7	1.5	1.3	1.5	1.6	1.8	1.7
	幾何標準偏差	2.1	2.0	1.9	2.0	2.0	2.1	2.0
	サンプル数	827	865	892	855	874	878	828

表9 大気中の一酸化炭素測定結果(昭和46年度)

番 号	測 定 局	項 目	年 間 を 通 じ て ( 1 時 間 平 均 値 )										備 考											
			1時間平均値 (ppm)		1時間平均値が30 ppm以上となつたことのある日数とその割合		1時間平均値が50 ppm以上となつたことのある日数とその割合		8時間を20ppmを超えた回数とその割合		24時間値10ppmを超えた回数とその割合													
			最高値	1時間平均値	(日)	(%)	(日)	(%)	(回)	(%)	(回)	(%)												
1	熊谷市	国道17号八木橋 交差点前(交さ 点 H=1.5)	(57)	31	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5865 (46年6月~47年3月)	
			(34)	17	58	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4836 (46年6月~47年3月)
			(45)	16	96	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5406 (46年6月~47年3月)
2	大宮市	旧中仙道高島屋交 差点前(交さ点 H=1.5)	(78)	30	15	2	09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5338 (46年7月~47年3月)
			(70)	37	17	7	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5341 (46年7月~47年3月)
			(41)	20	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5354 (46年7月~47年3月)
3	浦和市	旧中仙道平和相互 銀行前(交さ点 H=1.5)	(78)	21	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2097 (46年6月~47年3月)
			(56)	14	9.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2602 (46年7月~47年3月)
			(35)	12	6.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2409 (46年7月~47年3月)

注) H=1.5とは、大気吸入口の高さが地上高1.5メートルであることを示す。

昭和47年3月に測定線と設置した草加市役所および和光市役所については、測定機調整中のため省略。

( )内は測定時間数が6,000時間未満。

## 編 集 後 記

昭和45年10月公害センター発足から3年経過しましたがここに当センターの業績を年報第1号として編集いたしました。

この年報は事業の概要として試験検査の実施状況また調査成績を業務概要として各部ごとにまとめたものであります。各個の研究あるいは事業は学会誌、関係誌など多く発表されてきたが、センターの業績を総合的に報告する機会がなかった所の業績は新しい時代の要請により幅広く多様化してきているがこれらの期待に応えるため今後継続的に充実したものを世に送りたいと思っている。なお発刊の大幅に遅れたことは不償れとは言え、ひとえに編集委員の責任であるがこれも少しでも理想的な内容形式を模索した結果と御了承願いたい最後に本年報の資料の提供に絶大なる協力をいただいた全所員と関係各位に心から謝意を表します。

不備な点は多々あることとは存じますがご指摘いただきたくお願いいたします。